



きんぼし
東大阪

高島工業 株式会社

〒578-0914

東大阪市箕輪 2-4-21

TEL 072-963-6611

FAX 072-963-6615

<http://www.takashimakk.com>



代表取締役社長
高島 政人

★創業
1960年(昭和35年)

★資本金
5,000万円

★従業員
49人

★主要営業品目
金属表面処理(ボンデ・パー
ライジング・機能性塗装、超音波洗
浄)

★独自技術・製品
デルタプロテクト、超音波真空乾
燥洗浄

特殊コーティング・精密機器 部品の洗浄で 業界をリード

高島工業(株)は、ボンデ処理・パーライジング処理加工を専門に行う事業所としては、国内トップの地位にある。しかし、それに甘んじることなく、独自技術の開発に取り組み、ハイブリッドフロンコート・ポリシール・デルタプロテクトの塗装技術、精密機器部品の洗浄技術を確立した。

ハイブリッドフロンコートはフッ素樹脂の入った塗料を製品にコーティングすることで、高い耐食性、潤滑性を付加出来るというもの。主として、橋梁用のボルト・ナット・ワッシャーに用いられている。現在、このコーティングの出来る加工業者は国内に20~30社あると思われるが、下地処理から一貫して行える事業所はその内の2~3社で、トップは同社である。

ポリシール塗装は米国で開発された技術で、リン酸亜鉛+特殊顔料入り有機皮膜+特殊防錆剤の3層からなる高度な防錆皮膜処理の総称であり、日本では同社が最初に導入した。

デルタプロテクト塗装はドイツで開発された技術で10~15ミクロンの薄膜にも関わらず、クロムをはじめ、鉛・カドミウム等の有害な重金属を含まずに非常に高い防錆力を持っており、同社がアジアで最初に導入した技術である。

また精密機器部品の洗浄では高い洗浄力が要求される自動車や電子機器等の部品を洗浄している。

今後の課題として同社が取り組んでいるのは機能性塗装の拡販である。

